

新	旧	入	ニ	ー	カ	ー
バ	イ	ヤ	ー	対	談	

多くのスニーカーヘッズは、新製品のスニーカーであれば定価で購入したいと考えている。だが、特定の限定スニーカーに人気が集出し、欲しい1足が入手困難になると、どうしてもリセールマーケットで販売されるスニーカーに手を出さざるを得ない。その多くは定価よりも高い販売価格が設定されており、販売する人々を抽選販売に外れた販売しまでも込めて「転売」と叩み騙す。特にスニーカーの転売を職業とする「スニーカーバイヤー」は、多くのスニーカーヘッズにとって味方であり、レアモデルを買い漁る敵でもある。自身の生活を助けてスニーカーと向き合うスニーカーバイヤーは何を考えたスニーカーの転売を続けるのだろうか。今回は「SNEAKER SHOP LINK」のオーナーであり、現役のスニーカーバイヤーであるMIZO氏と、1990年代後半のハイテクスニーカーブーム時にスニーカーバイヤーとして活躍していたS.F.B SATOが対談を実施。これまで譲られる機会が少なかった業界の裏側を覗いてみよう。

Photo: Kazuhide Takemura / Impact Team; Mizo / SNEAKER SHOP LINK



S.F.B 本日はありがとうございます。先ずは簡単なプロフィールからお聞かせください。

MIZO SNEAKER SHOP LINKのMIZOです。オーナーとバイヤーをやっています。Instagramだと匿名高きアウトレイトハウンターなんて叩かれます(笑)。金のない学生の時、先輩や友達がいるスニーカーに憧れでも自由に買えなくて、その頃からフリマでスニーカーやリセールを買って、当時は年齢制限がなかったネットオークションでリセール(転売)をしてました。それ以来、スニーカーのリセールを続けてます。スニーカーやリセールのリセール、ある程度の自由に使える金を手に入れた2007年に、AIR FORCE 1の25周年を記念した「LOVE」が原宿にオープンしました。「LOVE」は僕がスニーカーにのめり込むきっかけになりましたね。その「LOVE」のクラウドファンディングでは週間連続でTシャツを配ってんですけど、そこには当時のスニーカー好きの友達か比べ物にならない。どバハイ人たちが並んで、いつも何人かが集まるので賑わいになりました。その人々と情報交換をして狂わされて、今に至るまで感じます。まあ、いい感じに狂わされてますね。

S.F.B 僕も今ではスニーカー本の編集ライターをやっていますけど、1990年代にAIR MAX 95やAIR JORDAN 11が爆発的なブームになっていた時代に、神奈川県の市販でセレクトショップをやっていました。アメリカ国内の店舗で販売していたスニーカーを購入して日本の店で売っていたので、これひとつの転売だと思いませんけど、一般には並行輸入って言われるやり方

ですね。自分で店を持つきっかけになったのは今日書いてるプレスもろくなんですが、「NAUTICA(ノータカ)」ってブランドの原宿店がオープンした時のスタッフだった影響が大きくて、職場が原宿エリアなので、街の雰囲気に影響されてストリート系のファッションにのめり込んでました。その後、運営会社の都合で退職者を募った時期がありまして、自分の店を持つたし今しかないなと思ったんです。当時は20代の中盤でしたから、今思えば計り難いよも熱いって感じでした。MIZOさんも「自分の店を持ちたい」というステージに移る時にさっきかいたような経験があったんですけど、何かエピソードはありますか？

MIZO 僕の場合は「LOVE」で、スニーカー業界の面白さに憧れた経験ですね。その時からスニーカー業界に入りたくて強く思うようになって、大学に入った時に都内にあったスニーカーショップで働き始めたんです。そこがキャリアのスタートですね。ただ、スニーカーもあまり売れない時期に入っていましたし、東日本大震災をきっかけに給料の30パーセントをカットする社長から言われ、こんなに頑張ってるのにやられてるって思っ、その店は辞めたんです。けど、そこは委託販売にも入れていて、レベルの高いコレクターがスニーカーを持ち込んでました。そのお陰で色々なスニーカーを見れたし、目は肥えたと思いますね。

S.F.B お互い職場環境の変化が自分の店を持つきっかけになった経験が

自分の店を持つきっかけになった

の店を持つきっかけになった(笑)。その最初の店の後にも、有名なスニーカーショップで働いていたと伺っていますが、

MIZO その有名店で働いていた事と関係が深いのが、持ってきた2013年の「CHICAGO」ですね。そこで働いた時は裏方でWebショップの更新を担当していたんですけど、元々スニーカー好きなので社販で買いたいんですけど、あと、他の店でもどうやって買えるかっての情報収集して、この「CHICAGO」もそれらの数が買えたんです。なので自分で以外をネットオークションで転売したんですけど、使ってるアカウントが僕だっってバレバレで、「有名店の店員が転売してる」って問題になっちゃったんですけど、もちろん社販で買ったのは自分で買いましたし、転売した「CHICAGO」のサイズが社販で買ったのは別々のサイズばかりなので「社販品の転売」という疑念は暗れたんですけど、やっぱりコンプライアンス的に問題アリって事でやめたんですけどですね(笑)。でも、クビになったお陰で自分の店を持つきっかけになったわけですし、僕の人生を変えてくれた、今でも思い入れのある足元なんです。

S.F.B 僕も人生を変えたスニーカーがあります。それがフットロック別注のAIR BURSTです。カラーはオレンジやホワイト、僕の店も最初はスニーカーじゃなく、ウェアの販売で食いつつやりだしたんですが、赤白グレーのAIR BURSTを買って付けた



■ AIR JORDAN 5 RETRO QS4 "QUAI 54"

2011年発売のエアジョーダン5 限定モデル



■ AIR JORDAN 1 RETRO HIGH OG "ROYAL"

2017年に復刻したオリジナルカラーのAJ1